	△の数	訂　正　記　事	担当	検図	年月日		△の数	訂　正　記　事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-55 ℃ ～ 85 ℃ (注1)	保存温度範囲	-10 ℃ ～ 60 ℃ (注2)
	電　圧	AC 200 V	使用湿度範囲	40 % ～ 80 %
	電　流	3 A	保存湿度範囲	40 % ～ 70 % (注2)

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz)で測定する。	15 mΩ以下	○	−
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	−
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を１分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	−
機械的性能	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:　15 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐振性	周波数　10 ～ 55 Hz, 全振幅　1.5 mm, 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2, 持続時間　11 ms, 正弦半波　3方向各　3 回試験する。		○	−
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗:　15 mΩ以下 ② 絶縁抵抗:　1000 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	−
	温度サイクル	温度　−65→+15～+35→+125→+15～+35 ℃ 時間　30→　10～15　→ 30→ 10～15 分 を　5 サイクル試験する。		○	−
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗:　15 mΩ以下	○	−
	硫化水素	濃度　3 ppm、　96 時間放置する。 （試験規格：ＪＥＩＤＡ　38）	② はなはだしい腐食がないこと。	○	−
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合：はんだ温度　260±5℃ 浸せき時間　10±1秒間	性能に影響する樹脂部の溶融が無いこと	○	−
		はんだごての場合：こて温度　350 ℃ はんだ付け時間　3 秒以内		○	−
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3 ℃, 浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	−

備考
注1. 通電時の温度上昇を含みます。
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。

試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-202を適用している。

製図	担当	検図	承認	出図
HIF 04.05.14 鈴木	HIF '04.5.14 中村	HIF '04.5.14 大川	HIF '04.5.14 大川	

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表	製品名 A1-50PA-2.54DS(71)	
旧CL CL	図番 SLC4−018140−21	製品コード CL619−0013−6−71	1/1

技書規231−1

TO
PCK

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。